

趣意書

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構

理事長 浜野潤

1. 募金の趣旨

倉敷中央病院は、1923年（大正12年）6月12日、倉敷紡績株式会社社長、大原孫三郎によって設立されました。当院は地域の急性期基幹病院として、地域の皆様や医療機関の方々に強く支持され、質の高い医療を提供する病院であり続けられるよう、歩みを進めて参り、今正に創立100周年を迎えようとしています。

当院では1982年に「救急は医の原点」という当時の院長の信念のもと、高機能救急車を導入し、迅速に適切な心臓救急医療を受けられる体制をとっています。2016年～2020年の平均で年間約360件、地域の医療機関からの要請に応え出動し、1人でも多くの患者さんが救急車の出動により救われ、ご家族や友人たちと急病前と同じように一緒に過ごし、少しでも安心・安全を身近に感じて頂けるよう努めています。

しかしながら、当該救急車は17年間で走行距離は34万キロ走行し、耐用年数・耐用距離を既に超えているため、患者様の安全を考え、新しい救急車を必要としています。

新型コロナウイルスによるパンデミックが長期化している中、病院を取り巻く経営環境は極めて厳しい状態にあります。このままでは高機能救急車を購入することが困難になる可能性が高く、クラウドファンディングの実施を決めました。

つきましては、昨今の厳しい経済情勢下でのお願いで誠に恐縮ではありますが、より一層、地域へ医療で貢献するための救急車購入にご理解・ご賛同を頂き、幅広いご支援をお願い致したく存じます。

2. 寄付の名称

高機能救急車購入のための寄付金

3. 募集総額

10,000,000円

4. 募集期間

2022年 7月27日 から 2022年 9月30日

5. 募集対象

個人及び法人・団体

6. 募集理由

救急車が耐用年数・耐用距離を既に超えているため、患者様の安全を考え、新しい救急車を必要としています

7. 資金用途

迅速・適切に、心臓救急医療等を行うためのインフラ整備